

第 67 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 (2014 年 7 月 29～8 月 3 日)

4×100m リレー 41”82 予選 3 組第 5 位 予選落ち
(神・文山・團・橋本)

200m 文山知之 21”95 予選 7 組第 3 位 予選落ち

走幅跳 藤野 茜 5m66 予選 2 組第 13 位 予選落ち

たくさんの方々に、ご支援・応援していただきましたが、期待に応えることはできませんでした。申し訳ございませんでした。4×100m リレーと文山君の 200m は、準決勝に勝ち進める力がありました。しかし、力を出し切ることができず、予選敗退となってしまいました。走幅跳の藤野さんは、痛めていた腰と捻挫した足首がほぼ完治し、練習での調子も上がっていました。5m90cm くらいは跳べる力が戻ってきており、2 年連続の 8 位入賞を願っていたのですが、予選落ちとなってしまいました。昨年優勝しているのに、目に見えないプレッシャーもあったことと思われます。残念な結果に終わってしまいましたが、藤野さんは 10 月に行われる日本ジュニア陸上競技大会の参加標準記録を突破しているので、そこでしっかりリベンジできるよう頑張ります。

丹有総体から始まり、県大会、近畿大会を経てここまで突っ走ってきましたが、生徒達は昨年よりも確実に力をつけて、よく頑張ってくれました。特に、リレー種目で全国大会に出ることができたというのは、私にとってあり得ないことで、昨年の全国 IH 優勝と同じくらい嬉しく、貴重な経験となりました。たくさんの方々のサポートがあったから成し得た結果です。ありがとうございました。

3 種目で全国大会に出場できましたが、実はあと全国大会に 4 種目も出場できるチャンスがありました。ところが、一番力を発揮しないといけない場面で、発揮できないということが、勝ち上がるにつれて増えてきてしまいました。メンタルや身体をコントロールすることの難しさを痛感するとともに、顧問の力不足も痛感しました。これからは、生徒・顧問共々このような悔しい思いをしなくてよいよう、大事な大会で力を出し切れる、強いチームを作っていきたいと強く思いました。頑張りますので、今後ともご支援・ご声援のほどよろしく願いいたします。

三田祥雲館高校 陸上部顧問 奥野 淳